

### 第3学年 総合的な学習の時間単元計画

- 1 単元名 **野菜王国昭和村PR大作戦** 5月上旬～2月中旬 (70時間)  
 小単元 野菜王国昭和村探検隊(30)・・・1学期  
 野菜作り農家の秘密探偵団(25)・・・2学期  
 野菜王国昭和村PR大作戦(15)・・・3学期
- 2 単元目標 昭和村の特産物である野菜に関心を持ち、野菜(こんにゃくを含む)を育てたり、野菜作りの工夫について農家の人にインタビューしたり調べたりすることを通して、昭和村の農家の人や野菜やこんにゃくを作るために様々な工夫をしていることを理解し、野菜王国昭和村がさらに発展するにはどのようにすればよいか考えるとともに、自らの生活と関連付けながら野菜王国昭和村をPRをする活動に生かすことができるようにする。
- 3 評価規準
  - [知識・技能] 野菜について課題意識を持ち、農家の人へのインタビューを通して見通しをもって課題に対する情報を収集し、地域の特産品を知ったり、特産品を作るために農家の人や様々な工夫をしたりしていることを理解している。
  - [思考・判断・表現] 野菜作り体験の活動を通して、感じたことをもとに課題をつくり、見通しをもって、課題解決のために必要な情報を友達と協力して調べたり、家の人や地域の人からインタビューしたりして集め、収集した情報を目的に応じて整理・分類し、「野菜王国昭和村のPR」にまとめている。
  - [主体的に学習に取り組む態度] 「野菜王国昭和村探検隊」「野菜作り農家の秘密探偵団」「野菜王国昭和村のPR」の活動を通して、自らの生活と関連付けながら、野菜王国昭和村の将来について考えたり実践したりしようとしている。

#### 野菜作り農家の秘密探偵団(25時間)・・・2学期

	学習活動 (時数)	子どもの意識	教師の主な支援	評価項目(方法)
課題設定	1学期末に考えた野菜作りの課題の分析を見て思い出し、学習課題をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土づくりかな</li> <li>・肥料が足りなかったのかな</li> <li>・水やりかな</li> <li>・太陽の光が不足したのかな</li> <li>・草むしりが足りなかったかな</li> </ul> } 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューノートを配付し、使い方の指導をする。</li> <li>・インターネットの検索の仕方について指導する。</li> </ul>	<b>【知】</b> 「野菜王国昭和村探検隊」の野菜作り体験の活動を振り返り、野菜作りについての関心を高め、野菜作りへの課題意識をもっている。(観察・ワークシート)
	学習の見通しをもつ。 ・1学期の栽培での課題を振り返る ・課題に対する対応の予想を立てる ・予想をもとに、本やネット、家の人や師匠から学んだり(土、肥料、水、太陽、草むしり等)見学したりする。	課題「野菜作りの師匠はどんな工夫をして、おいしい野菜を作っているのか調べよう」	<b>【思・判・表】</b> 自分の追究したい課題を決めたり、役割を決めたりしながら、活動のゴール	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こんにやく掘りをする。</li> <li>・広い畑を耕す方法について考える。</li> </ul>			<p>までの見通しをもとうとしている。(観察・ワークシート)</p>
<p>情報の収集</p> <p>課題について予想をし、本や家の人から学ぶ。(土、肥料、水、太陽、草むしり等)(2)</p> <p>秋の野菜の中から選んだ野菜について栽培の仕方やおいしい食べ方などを調べる。(3)</p>	<p>例(1)昭和村と野菜の栽培・成長の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和村の野菜の種類は多い!</li> <li>・なぜ、昭和村の野菜の種類が多いのか名人に聞こう!</li> </ul> <p>(2)野菜の料理の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本全国で色々な料理の仕方があるみたいだ。</li> <li>・インターネットで調べたら、レシピもいっぱい載っている。</li> <li>・家でお母さんと一緒に作って、写真に撮ろう。</li> </ul> <p>(3)効用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイエットに良いつて知ってたけど、もっと色々あるみたい。</li> <li>・すごいぞ!お母さんや便秘の子にも知らせたい!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家の人や地域の人にインタビューし、分かったことを共有できるようにする。</li> <li>・秋の野菜にはどのような物があるか興味をもてるようにする。そして、それらの野菜から、調べたい物をつつ決め、どのように栽培しているか食べ方などを調べさせる。</li> </ul>	<p>【知】課題を解決するために、本やインターネット、家の人から情報を得る。(観察・ワークシート)</p> <p>【知】友達と協力して保護者や地域の人にインタビューし、農家の人や野菜をつくるために様々な工夫をしていることを理解している。(観察・ワークシート)</p>	
<p>こんにやくいも掘りを体験する。(3)</p>		<p>こんにやくいも掘りの体験を通して、昭和村の特産物に興味をもてるようにする。また、農作業の大変さを理解することで、保護者や地域の人に感謝の気持ちをもったり、未来の農業に興味をもったりできるようにする。</p>		<p>【知】地域の人に教えてもらいながら、友だちと協力してこんにやくいもを掘ることを通して、こんにやくを作るための工夫や苦労について理解する。(観察・ワークシート)</p>
<p>無人トラクターを見たりインタビューしたりする。(2)</p> <p>カトラリーアプスを使ってカムロボトラクターを動かしたり、Uターンさせたりする。(3)</p> <p>ichigoDyhook を使ってカムロボトラクターを走らせる。(3)</p> <p>ichigoDyhook を使ってカムロボトラクターで畑を耕す。(2)(本時)</p>		<p>こんにやく植え体験や家の人や地域の人のインタビューで大変とか疲れたということを感じさせ、トラクターの必要性を理解出来るようにする。無人トラクターが走っているところを見せることで、プログラミングに対する興味をもたせる。プログラミングの体験を通して、未来の農業や自分が農業を継いだ時どうしたいかなど考えられるようにする。</p>		<p>【知】友だちと協力して目的にあったカムロボトラクターを走らせるプログラムを組むことができる。(観察・ワークシート)</p>

<p>整理 分析</p>	<p>秋の野菜栽培カードを整理する(3)          こんにゃくいも掘り体験を通して分かったことや感じたことを整理する。(2)          カムロボトラクターを走らせたことから、自分が大人になった時の農業について考える。(1)</p>			<p>【思・判・表】友だちと協力して収集した情報を適切な方法で整理や分類している。(観察・情報収集資料など)          【主】プログラミング体験を通して、自分が大人になった時の農業について考えている。(観察・ワークシート)</p>
------------------	---	--	--	---